



おおくらやまえきまえのぞみ保育園  
令和8年6月1日発行

## No.158

梅雨入りも間もなくのようですが、今年は入梅を待っていてほしい！と運動会の予定通りの実施を願っています。年度前半に実施する運動会は、本園では初めてです。子どもたちも職員も、少し落ち着きませんが、会に向けてみんなで力を合わせて準備をしています。何とか降られずに可愛い子どもたちの笑顔いっぱいのお会となることを保護者の方々も、祈っていて下さい。一応雨天バージョンも準備しています。

園の生活に慣れてきたこの時期は実は体調を崩しやすいのです。梅雨時は暑い日もあれば急に冷えたり、温度変化に体調を崩しやすくなります。衣服の調節をしていきましょう。

雨が多くなるので室内の遊びを工夫し、梅雨時ならではの遊びを楽しみます。そして、晴れた時には、元気に外で体を動かします。園庭やテラス、エントランスや屋上でいろいろな水あそびなども楽しんでいきます。暑さにはまだ体が慣れていませんので少しずつ慣らしていきます。一日一回しっかり汗をかいて暑熱順化をしていきましょう。

うめさんは先日、お芋の苗植えに行ってきました。バスと電車に乗り、たくさん歩いて畑に行き、お芋の苗を植えました。公共のルールを学び、芋苗の植え方を漆原さんに教えてもらい上手にできました。秋まで大きくなってね〜と、願いを込め畑を後にしました。うめさんは今年、横浜美術館の「子どものプログラム」に参加が決まりました。なかなか参加できないプログラムです。貴重な機会を楽しんでほしいと思います。



### 6月生まれのおともだち

**みんなおおきくなあれ！**

#### 避難・引き取り訓練について

既に要項を配信しております。初めての保護者もいらっしやいます。緊急事態の時にはどうするの？一緒に考えて、訓練しましょう。子どもたちも、一生懸命訓練に参加しています。お迎えをお願いいたします。

### 今月の行事予定

- 3日(水) 運動会予行練習
- 6日(土) 運動会 2~5歳児
- 7日(日) 運動会予備日
- 11日(木) 避難・引き取り訓練  
園児・保護者
- 12日(金) 歯科検診 全園児
- 16日(火) 誕生日会
- 24日(水) 横浜美術館アトリエ 5歳児

- おはな組 6/24
- 保育参加 こえだ組 6/22
- うめ組 6/23

#### 7月の予定

- 7日(火) 七夕集会…全園児
- 16日(木) こども夏まつり…全園児

### <わっしょい!!なつ祭り!>

7月16日(木) 子どもなつ祭り。  
うめ組手作りのお神輿や、ゲーム、盆おどりなどなど、楽しい会を計画。  
給食も祭り特別メニューです。カメラマンがお祭りの様子を撮影します。



## 6月 クラスのめあて



### めばえ組

- ・保育者や友達と一緒に安心して生活する。
- ・室内や戸外で遊ぶ中でさまざまな感覚を経験する。
- ・おもちゃに自分からかかわりくり返し遊びを楽しむ。
- ・保育者とふれ合い遊びを楽しむ中で心地よさを味わう。
- ・体を清潔にしさっぱりした気持ちを味わう。

### つぼみ組

- ・保育者と一緒に、食事や着脱などの身の回りのことを自分でしてみようとする。
- ・玩具や絵本を保育者の言葉かけを聞いて片づける。
- ・戸外でハイハイや走ったりして身体を動かしたり、虫や草花、砂などの自然物に触れて遊ぶ。
- ・梅雨期の衛生面に留意しながら、一人ひとりの健康状態を把握し、快適に生活が送れるようにする。

### てのひら組

- ・泥、砂、水などの感触を味わい、季節の遊びを経験する。
- ・保育者に見守られながら身のまわりのことを自分でやってみようとする。
- ・保育士に仲立ちをしてもらいながら気の合う友達と関わりを深めながら遊ぶ。
- ・季節の食材に触れながら、日頃の給食の時間やクッキングを楽しむ。

### おはな組

- ・運動会で様々なことに挑戦しながら楽しむ。
- ・暑さに負けない体づくりをしたり適度な休息を取る。
- ・友だちと一緒に遊ぶなかで、自分の気持ちを言葉で伝える。
- ・生活の流れに合わせて身の回りのことを意欲的に行う。
- ・水遊びのお約束を守りながら気持ちよく水に触れる。

### こえだ組

- ・運動会を通して友だちと協力する楽しさを知る。
- ・食事マナーを守りながら楽しく食事をする。
- ・友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じながら様々なことに挑戦をする。
- ・身近な生き物や植物に興味を持ち、調べたり観察をする。
- ・お互いの思いや考えを伝え合いながら遊びを展開させる。
- ・季節ならではの遊びを経験する。(雨の日散歩・水遊び等)

### うめ組

- ・運動会に楽しんで参加しながら、気持ちを1つに合わせて表現する事の喜びや楽しさを味わう。
- ・公共交通機関を使用する際の約束事等を守りながら、安全に課外活動を楽しむ。
- ・優しい言葉で相手に気持ちを伝える。また、相手の言葉にしっかりと耳を傾ける。